

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン

1 事業の成果

令和5年度は、子どもに向けたプロジェクトとしては、「パソコン寄贈&講習会」を1都3県・高知県・沖縄県で実施するとともに、令和5年2月に沖縄県でスタートした「パソつか」を本格的に実施した。

「パソコン寄贈&講習会」は、1都3県で37人、高知県で16人、沖縄県で18人が参加し、対面またはオンラインの講習会で学ぶとともに1人1台のノートパソコンを受け取った。このプロジェクトは平成27年度の設立当初から続けてきたものだったが、今後予定されているWindowsの仕様変更や、デジタル技術の利用状況の変遷を踏まえて、令和5年度末をもって終了することを決定した。令和5年度の間にはパソコン寄贈のニーズの調査を行ったうえで、令和6年度から後継プロジェクトを実施することを決定し、その準備を進めた。

「パソつか」は、2つの児童養護施設でそれぞれ4回実施し、施設に入所する子どものべ150人が参加した。子どもたちは、リラックスした雰囲気の中で、パソコンを使ったゲーム作成（プログラミング）や動画制作を楽しんだ。「パソつか」はこれまでのパソコン関連のプロジェクト（「パソコン寄贈&講習会」や「ジョブリハ プログラミングの仕事」）とは、次の点で一線を画する：高校生や社会的養護出身者ではなく小中学生が主な参加者層となっていること、児童養護施設を当法人スタッフが訪問する形で実施していること、パソコンを寄贈するのではなく体験機会の提供に目的を絞っていること。一方で、子どもに対してスタッフが1対1について、ひとりひとりのペースに合わせて進めるという「パソコン寄贈&講習会」で培ったノウハウは引き継いでおり、丁寧な対応に努めた。年度の後半には、令和6年度に実施する施設等を決定して、その準備を進めた。

施設職員向けの取り組みとしては、令和4年度までビデオ会議で実施していた「社会的養護職員のためのITセキュリティ/リテラシー研修」を動画配信などの形で広く提供することを計画していたが、人員確保や他のプロジェクトとの両立の難しさから、断念した。

その一方で、「ITセキュリティ/リテラシー研修」の流れを汲む別の新プロジェクトの企画について社内協議を重ね、児童養護施設における子どものスマホ利用に関するトラブルに焦点を当てた取り組みを令和6年度から実施することに決定した（ワタシ To スマホ プロジェクト）。令和5年度の間は、内容の準備、人員や財源の確保、協力して頂く児童養護施設の選定などを進めた。

企業等に向けては、引き続き使用済みデバイス（パソコン、タブレット、スマートフォン）の寄付を呼びかけるとともに、一部の都内支援企業では新しい試みとして社内チャリティバザーを実施した（GOOD DRIVE プロジェクト）。

インターネット等を通じて不特定多数に向けて発信する取り組みとしては、日本国内で児童虐待に遭っている子どもや、児童虐待を見聞きした人に向けて、英語や「やさしい日本語」で情報を提供する記

事を作成し、ウェブサイトで公開した。「社会で子育てドットコム」は引き続き休止した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 27,392 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
社会的養護の措置に対する事業 児童及び自立支援	【パソコン寄贈&講習会】対象となる子オンラインパソコン講習（高知は対面、他はオンライン）とパソコン1台を無償提供する。	1 都 3 県：4 月 から 3 月 まで全 8 回 高知：8 月に 2 日 間 沖縄：8 月に 4 日 間	1 都 3 県：ビデ オ会議、 高知：高 知県立ふ くし交 流、沖 縄：ビデ オ会議、	8 人	東京・埼 玉・千 葉・神奈 川の 1 都 3 県と高 知、沖縄 の社会的 養護下の 高校生と 出身者	71 人 (1 都 3 県 37 人、高 知 16 人、沖 縄 18 人)	7,563 千 円
	【パソコン】施設を訪問して、子どもと一緒にプログラミングや動画編集などを体験する。	5 月、7 月、9 月 に 1 回 ずつ	沖縄県内 の児童養 護施設 2 か所	のべ 35 人	当該施設 の入所児 童	のべ 108 人	7,823 千 円
	【ロッカース・ルーム】社会的養護出身者の相談に乗り、その他必要な支援をする。	随時	都内	2 人	社会的養 護の出身 者で、当 法人と以 前から接 点がある 人	1 人	326 千円
パーソナルコ ンピュータ及 び情報機器の 再資源化事業	企業等で使用済みとなっ たパソコン等の寄付を受 け、その売却益を事業費に 充てつつ、資源の再利用を 図る。	随時	希望のあ った企業 の事業所 など	4 人	他の各事 業の受益 者	他の各事 業の受益 者	1,802 千 円
児童福祉の浸 透啓発事業	【社会で子育てドットコム】ウェブサイトを通じて社会的養護の浸透・啓発を行う。新規投稿は休止中。	随時（常 設ウェブ サイト	https:// shakaide kosodate .com	1 人	不特定多 数	不特定	5 千円

その他この法達 人の目的を達成 するために 必要な事業	【社会的養護職員向け IT セキュリティ/リテラシー 研修】社会的養護職員に向 けて研修を動画配信する 計画だったが、断念した。	実施なし	実施なし	3人 (準備の み)	実施なし	実施なし	1,619千 円
	【モデルケース「ワタシ To スマホ」】児童養護施設 の入所児童のスマホ利用 におけるトラブルについ て、施設とともに考えるた めのプロジェクトを準備 した。令和6年度から実施 する予定。	実施なし	実施なし	3人 (準備の み)	実施なし	実施なし	4,112千 円
	【支援をつなげる】企業の 寄付・ボランティアなどの 資源を、社会的養護の現場 のニーズとつなげ、効果的 な支援を図る。 児童虐待啓発記事の翻訳 ボランティアや、企業での 社内バザー (GOOD DRIVE プロジェクト) など。	4月・5 月(翻訳) 及び 9月、12 月、2月 に1日ず つ(バザ ー)	企業オフ イスほか	6人	不特定多 数	不特定	4,142千 円

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)

令和5年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		65,000
正会員受取会費	65,000	
賛助会員受取会費	0	
2 受取寄附金		67,240,138
受取寄附金	67,240,138	
施設等受入評価益	0	
3 受取助成金等		3,016,940
受取補助金	0	
受取助成金	3,016,940	
4 事業収益		0
5 その他の収益		21,836
受取利息	685	
雑収益	21,151	
経常収益計		70,343,914
(B) 経常費用		
1 事業費		18,878,573
(1) 人件費		
役員報酬	4,711,840	
給料手当	11,505,920	
法定福利費	2,660,813	
(2) その他経費		8,513,904
寄贈	2,312,739	
業務委託費	294,000	
印刷製本費	4,055	
地代家賃	1,980,000	
水道光熱費	83,017	
交際費	122,620	
会議費	187,291	
旅費交通費	1,975,834	
消耗品費	830,424	
通信運搬費	289,683	
支払手数料	75,240	
販売手数料	7,383	
福利厚生費	57,920	
謝金	10,000	
新聞図書費	11,740	
賃借料	14,622	
減価償却費	124,036	
諸会費	63,000	
支払寄付金	70,300	
事業費計		27,392,477
2 管理費		3,924,281
(1) 人件費		
役員報酬	96,160	
給料手当	3,238,335	
法定福利費	589,786	
(2) その他経費		994,884
印刷製本費	56,560	
地代家賃	33,000	
交際費	16,190	
会議費	29,546	
福利厚生費	44,982	
旅費交通費	32,462	
消耗品費	342,775	
通信運搬費	45,210	
支払手数料	257,090	
新聞図書費	1,708	
保険料	4,900	
租税公課	910	
減価償却費	129,551	
管理費計		4,919,165
経常費用計		32,311,642
当期経常増減額 (A) - (B) ...①		38,032,272
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 (C) - (D) ...②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② ...③		38,032,272
法人税、住民税及び事業税 ...④		0
前期繰越正味財産額 ...⑤		68,967,348
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		106,999,620

令和5年度 貸借対照表

特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	87,933,588	
	未収入金	3,539,140	
	寄贈用資産	292,664	
	貯蔵品	1,104,598	
	前渡金	1,038,509	
	仮払金	51,808	
	流動資産合計・・・①		93,960,307
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	一括償却資産	328,741	
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		
	社会的養護の子どもの自立支援基金 特定資産	18,001,485	
	敷金	346,000	
	固定資産合計・・・②		18,676,226
	【A】資産合計 ①+②		112,636,533
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	3,410,413	
	前受助成金	2,000,000	
	預り金	226,500	
	流動負債合計・・・③		5,636,913
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		5,636,913
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	68,967,348	
	当期正味財産増減額	38,032,272	
	正味財産合計		106,999,620
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		112,636,533

令和5年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づいて、有形固定資産は3年で均等償却しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費							
2. 受取寄附金							
3. 受取助成金等							
4. 事業収益							
5. その他収益							
経常収益計							
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当							
役員報酬							
退職給付費用							
福利厚生費							
.....							
人件費計							
(2) その他経費							
会議費							
旅費交通費							
施設等評価費用							
減価償却費							
印刷製本費							
.....							
その他経費計							
経常費用計							
当期経常増減額							

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 使途が制約された寄附等の内訳は以下の通りです。
 当法人の正味財産は106,999,620円ですが、そのうち使途が制約された財産はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
PC Donation & Online Lecture in Okinawa for Children Living Under Social Care		1,005,940	1,005,940	0	
パソコン (パソコンをつかってつくる) プロジェクト		0	0	0	交付を受けた助成金2,000,000円は前受助成金として負債に計上しています。
合計	0	1,005,940	1,005,940	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
一括償却資産	790,372	493,110		1,283,482	-954,741	328,741
無形固定資産						
投資その他の資産						
社会的養護の子ども の自立支援基金 特定資産	18,001,333	152		18,001,485		18,001,485
敷金	346,000			346,000		346,000
合計	790,372	493,262	0	19,630,967	-954,741	18,676,226

6. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計			
(貸借対照表)			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法
 地代家賃は使用面積に基づいて按分。
 給料手当は業務時間に基づいて按分。
- その他の事業に係る資産の状況

令和5年度 財産目録

特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
(A) 資産の部				
1	流動資産			
	現金預金			
	現金	34,716		
	三菱UFJ銀行	63,992,347		
	GMOあおぞらネット銀行	23,906,524		
	住信SBIネット銀行	1		
	未収金			
	横河レンタ・リース株式会社	3,539,140		
	寄贈用資産	292,664		
	貯蔵品			
	ギフト券	1,104,598		
	前渡金			
	年末調整還付額	1,038,509		
	仮払金	51,808		
	流動資産合計・・・①			93,960,307
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	工具器具備品			
	一括償却資産	328,741		
	(2) 無形固定資産		0	
	(3) 投資その他の資産		18,347,485	
	敷金			
	渋谷区事業所	346,000		
	特定資産			
	社会的養護の子どもの自立支援基金 特定資産	18,001,485		
	固定資産合計・・・②			18,676,226
	【A】資産合計 ①+②			112,636,533
(B-1) 負債の部				
1	流動負債			
	未払金			
	役員及び職員	1,893,901		
	日本年金機構	1,279,746		
	日本航空株式会社	189,332		
	freeeカード	45,674		
	三菱UFJ銀行	1,760		
	前受助成金			
	日本フィランソロピック財団	2,000,000		
	預り金			
	住民税	223,500		
	源泉所得税	3,000		
	流動負債合計・・・③			5,636,913
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			5,636,913
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			106,999,620

令和5年度年間役員名簿 (前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれからの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 ライツオン・チルドレン

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)

各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名	(フリガナ)		前事業年度内の就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事	タテガミ ユミコ		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日
		立神 由美子			
2	理事	イタミ ケイ		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	
		伊丹 桂			
3	理事	オオサカ タイチ		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	
		大坂 太一			
4	監事	ノグチ イツタケ		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	
		野口 五丈			
5					
6					
7					
8					
9					
10					

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 ライツオン・チルドレン

	氏 名	
1	立神 由美子	
2	伊丹 桂	
3	大坂 太一	
4	野口 五文	
5	石井 宏茂	
6	新武 久美子	
7	原田 真由子	
8	石田 剛	
9	樽見 薫	
10	中島 健一朗	
11		
12		